新幹線のKey Facts



安全性



1964年開業以来、乗車中の旅客が死傷される列車事故 0件

高速性



6h30m→2h21m ※東京~大阪間。

信頼性



平均遅延時分 1.1 分/運行1列車 **※**東海道新幹線(2022年度)、 自然災害等による遅延も含む。

大量性



47.7万 人/日、**2.8万**人/時(6:00-23:00) ※東海道新幹線(2018年度)

高頻度性



列車本数 356本/日 **※**東海道新幹線(2022年度)、臨時列車を含む。

環境配慮



高エネルギー効率(=低炭素)

(東海道新幹線(N700系「のぞみ」)と航空機(B777-200)を比較した場合、東京〜大阪間を移動する際の1座席当たりのエネルギー消費量は約8分の1、CO₂排出量は約12分の1

コスト



低ライフサイクルコスト